

養牛農家の自給飼料生産による経営改善 ～スーダングラス WCS の生産費抑制を検証～

1 普及活動のねらい

世界的な飼料高騰が続く中、飼料費が上昇し養牛農家の経営が圧迫されており、特に粗飼料である輸入乾牧草については、価格高騰に加えて供給が不安定になっている。飼料費抑制のために、前年度に「スーダングラス」WCS の生産を新たに取り組み、飼料高騰前程度の価格で生産する事ができた。今年度はさらに飼料費を抑制し、飼料高騰前の価格以下で生産するために「スーダングラス」WCS の生産コストの低減策を策定し、その効果について検証した。

2 普及活動の成果

スーダングラス WCS の生産コストにおいて、1) 播種量の削減、2) 栽培工程の見直し、3) 収穫工程の見直しを実施し改善策を策定した。また、改善策を実施したところ、実施前の 48.5 円/kg DW から 38.9 円/kg DW と約 20% 生産コストを低減することができ、低減策の有効性が検証された。

3 普及活動の内容

本年度の「スーダングラス」WCS を生産するに当たり、栽培農家、作業を行うコントラクター、関係機関を参集し、生産コスト低減策を協議した。協議の結果、1) 多量に播種をしていた種子を減少させること、2) 耕起・播種・鎮圧の作業工程を同時に行うこと、3) 予乾回数を減らす事ができる低水分サイレージ（ヘイレージ）に調整することで合意し、それぞれの作業実施時に適切に行えるよう支援した。また、生産されたスーダングラス WCS の成分分析を行い、前年と同等の成分品質を確認するとともに、生産コストを算出した。

科目	令和6年度	令和6年度※	(参考) 令和5年度
種苗費	7,800	7,800	10,400
農薬費	3,800	3,800	3,800
作業料（栽培）	18,000	22,000	31,000
作業料（ロール費用）	12,440	15,506	13,473
合計	42,040	49,106	58,673

※3 番草を令和5年度と同量収穫した場合

表 生産コスト試算表



耕起・播種・鎮圧同時作業の様子

重点課題名	5 持続可能な畜産経営に向けた整備の推進
普及事項名	(1) 養牛農家の自給飼料生産による経営改善